

must

1. must とは？

must とは助動詞で「～しなければならない」の意味です。この意味で使われる場合は must を have to に書き換えることができます。また、「～にちがいない」の意味もあります。

2. must の英作文

1 肯定文

主語 + must + 述語 (動詞の原形) + ~.

まずは「~しなければならない」の意味の例文を紹介します。

例文： 私は英語を話さなければならない。

⇒ まずは単語に

私は 英語を 話さ なければならない。

(I) (English) (speak) (must).

⇒ これを 主語 + must + 述語 + ~. に並べると、

I must speak English. (完成)

主語が3人称単数でも must + 動詞の原形です。

例文： 彼女はバレーボールを練習しなければならない。

⇒ まずは単語に

彼女は バレーボールを

(She) (volleyball)

練習し なければならない。

(practice) (must).

⇒ これを 主語 + must + 述語 + ~. に並べると、

She must practice volleyball. (完成)

では次は、「～にちがいない」の意味で英作します。

例文： 私は病気にちがいない。

⇒ まずは単語に

私は 病気に ちがいない。

(I) (sick) (must be).

⇒ これを 主語 + must + 述語 + ～. に並べると、

I must be sick. (完成)

これでOKです。「～しなければならない」「～にちがいない」のどちらの意味で使う場合も、must の位置や英作文の作り方は同じです。

2 否定文

主語 + **must not** + 述語 (動詞の原形) + ~.

must の直後に **not** を置くだけです。まずは「~しなければならない」の意味の否定文を紹介します。

must not の意味は「~してはいけない」となり強い禁止を表します。これは命令文と同じ意味になります。ちなみに、**must not** の短縮形はありません。

例文： 君はテレビゲームをしてはいけません。

私もよく言われました…

⇒ まずは単語に

君は テレビゲームを しては いけません。
(You)(video games) (play) (must not).

⇒ これを 主語 + **must not** + 述語 + ~. に並べると、

You must not play video games. (完成)
(= Don't play video games.)

このようになります。

なお「~にちがいない」の意味で使う場合は、同じ意味をもつ **can not** をよく使います。詳しくは **can** のページをご覧ください。

3 疑問文

Must + 主語 + 述語（動詞の原形） + ～ ？

Must を文頭に持っていきただけで疑問文が完成します。「～にちがいない」の意味での疑問文はあまり使いませんので省略します。

例文：

I must get up at five tomorrow morning.

（私は明日 5時に起きなければなりません。）

この文を疑問文にします。**must** を文頭に持っていきだけです。

⇒ **Must I get up at five tomorrow morning?**

（私は明日 5時に起きなければなりませんか。）

次は答え方です。

「はい」の場合

Yes, +主語+ must.

「いいえ」の場合

No, +主語+ don't have to.

ここで注意しなければならないのは、「いいえ」の場合の答え方です。

「～しなければなりませんか」の「いいえ」の返事なので、「いいえ、する必要はありません」と答えるべきです。

もしここで、

No, you must not.

(いいえ、あなたは起きてはいけません。)

このように答えてしまうと、へんてこになってしまいます。ですから no の場合は、**don't have to** を使って答えるようにして下さい。では上の例文の疑問文に答えてみます。

答え方：

Yes, you must.

(はい、起きなければなりません。)

No, you don't have to.

(いいえ、起きる必要はありません。)

このように答えて下さい。

must はよく出題されます。特にこの **don't have to** で答えるパターンの問題が多いです。試験ではひっかからないようにして下さい。

3. must の書き換え

○ must = have to

must は have to に書き換えることができます。この have は一般動詞なので、疑問文にする場合は do を使って英作すれば OK です。

例文：

He must drive a car.

= He has to drive a car.

(彼は車を運転しなければなりません。)

Must he drive a car?

= Does he have to drive a car?

(彼は車を運転しなければなりませんか。)

また can でも触れていますが、「助動詞+助動詞」を避ける場合も have to は有効的です。

例文：

○ You will have to study hard.

× You will must study hard.

(あなたは一生懸命勉強しなければならなくなるでしょう。)

この書き換えの注意点は、否定文は **have to** の文に書き換えられないことです。なぜなら、2.3 の解説にもありますが、

must not = ～してはいけない

don't have to = ～する必要はない

このように意味が違うからです。例文を紹介します。

例文：

They must not go out.

(彼らは外出してはならない。)

≠ **They don't have to go out.**

(彼らは外出する必要はない。)

must not と **don't have to** の違いを理解して下さい。

Copyright (C) 2008 All Rights Reserved, ちょいデブ親父の英文法